

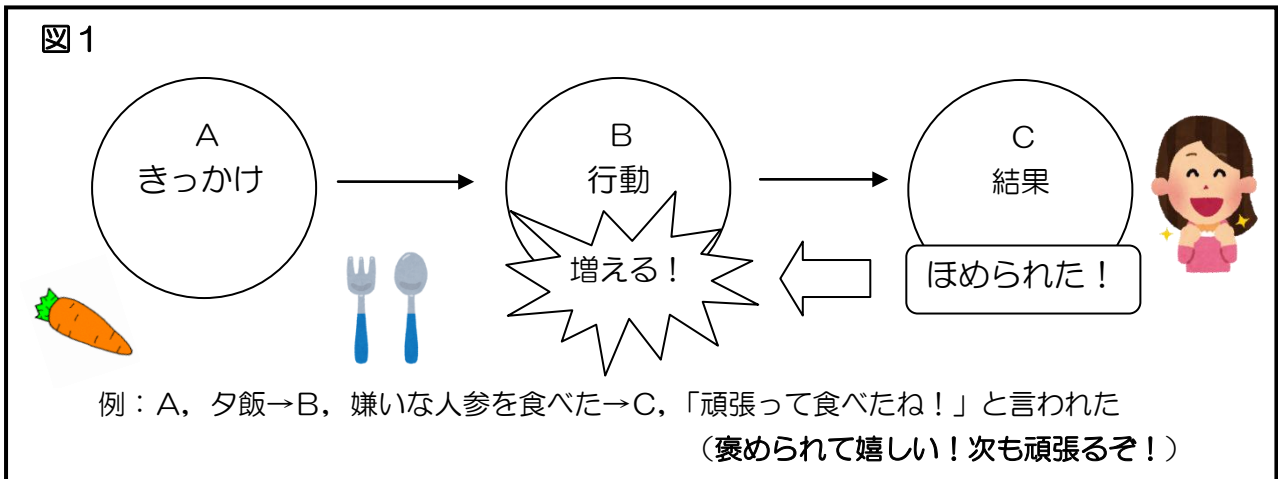
# 地域支援部だより

No.2 地域支援部

平成27年7月15日 発行

## 開放講座 I 「ペアレントトレーニングの考え方と実践」

6月4日、本校視聴覚室を会場に、開放講座 I を実施しました。午前の部と午後の部に分かれ、地域の学校の先生方や福祉関係者、本校の保護者や職員、約50名が参加しました。講師に、石巻市かもめ学園で児童発達支援の責任者をしている早坂良和さんをお招きし、「ペアレントプログラム」についての講話をいただきました。ペアレントプログラムのポイントは、人間を「性格」や「特徴」ではなく、「行動」で捉え、行動を具体的に褒めることです(図1)。講話の中では、概要や特徴についてのお話を聞いた後、実際に小グループに分かれ、「行動」で捉える練習も行いました。講話の様子と参加者の感想を紹介します。



概要や特徴を教えてくださいました。



午後の部の参加者です。



グループ毎に、「行動で捉える」練習をしました。

### 〈参加者の感想〉

- ・支援者として親として、具体的な行動を見ていくことやたくさん褒めたり強化したりしていくことを新しいこととして取り組んでいきたいと思えます。
- ・つつい夢中で指導していると子どもの行動とその背景まで考えずに正す事だけ考えてしまいがちでした。視点が広がりました。
- ・子どもの行動を具体的に考えるのが、意外に難しいことだと知りました。普段、子どもを褒める時、具体的ではなかったなと反省しました。

# 特別支援ネットワーク会議



6月26日（金）に、今年度1回目の特別支援ネットワーク会議を行いました。

## 特別支援ネットワーク会議とは

子供が就学前から学齢期にかかわる関係諸機関が連携して、地域の支援体制を作るための会議です。石巻地区の保育所や幼稚園、福祉・行政の関係者と本校職員の29名が参加しました。

初めに相澤一夫校長より「本県の就学支援体制について」ということで、“合理的配慮と基礎的環境整備の観点を踏まえて”を副題とした講話があり、その後出席者による情報交換を行いました。

出席した方々からは、

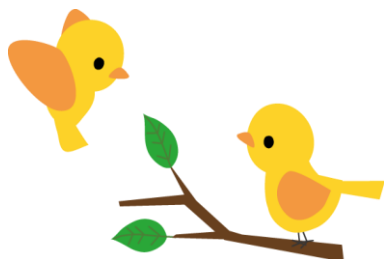
- 本日の講話で、これからの就学指導の仕組みがよく分かった。就学に向けて早めに保健師や石巻支援学校とつながって、適切な就学に向けて取り組んでいきたい。
- 子どもさんに応じた環境作りをしたいが、利用できる専門機関のアドバイスを得ながら充実した配慮を目指していきたい。
- 施設や人的な配置など制度上難しいこともあるが、保護者や利用者さんの意向をくみながらできることから取り組んでいきたい。

などといった、前向きな御意見をたくさんいただきました。

就学に向けて大事なことは、きちんとした情報を早めに保護者に伝えて考える時間を確保することや、各関係機関が連携して取り組んでいくことを確認しました。各立場からの考えが共有され、充実した情報交換の場となりました。

※2回目は平成28年2月18日（木）に行う予定です。

## お知らせ



## 放課後等デイサービス「つなぐ利府」について

○小集団活動、創作活動、レクリエーション、外出活動などを通して、自立した日常生活を送ることができるように、安心できる居場所、遊びの場、仲間作り、地域交流の機会などを提供します。在学中の児童（主に重症心身障害児）の在宅支援の一環として学校と家庭をつなぐ第三の安心できる「居場所」を提供し、児童のニーズにあった様々なサービスを提供いたします。（HPより抜粋）

「つなぐ利府」は、重度重複障害や医療的ケアの児童生徒も受け入れが可能なことが大きな特徴の施設です。現在は石巻からの利用者が少なく、送迎は行っていないませんが、利用が増えると送迎バスを出してくれるそうです。利府にある施設なので、普段の放課後の利用は移動時間の関係で難しいかもしれませんが、長期休業中に利用してみたいという方がいれば、担任を通して、または直接地域支援部に教えていただければと思います。よろしく願い致します。

相談の御連絡はこちらに・・・

宮城県立石巻支援学校 石巻市蛇田字新立野410-1

電話：94-0202 月～金曜日 9:00～17:00（※学校休業日を除きます。）

ホームページ <http://sekiyou.myswan.ne.jp/>

「教育相談についてですが・・・」で、地域支援部に繋がります。

